

文芸誌

2014年8月1日
Vol. 2

AURORA



〒541-0045 大阪市中央区南本町2-2-9
こころのクリニック 和~なごみ~
TEL06-6226-7463
URL:<http://kokoro-nagomi.com>

○ AURORA (オーロラとは)

オーロラとはラテン語で「夜明け、再出発、曙光」を意味する。

本誌はリワークプログラム C R E S S の参加メンバーが作成したものです。

新たな人生の明るい兆しを希望して命名しました。

コラージュ

コラージュとは「フランス語：のりづけ」

新聞、広告、雑誌などを貼り合わせて、抽象的な効果を出す技法です。

言語化しにくい気持ちを視覚的に表現できるコラージュを選びました。

今回、発表（掲載）するコラージュはクレスメンバーが写真の貼り合せ又は写真と文字の印刷物を貼り合わせた形態をコラージュ作品にしたものです。

文芸誌 Aurora を手にされた方へ

文芸誌 Aurora (オーロラ) 第2号を手にしていただき、ありがとうございます。この文芸誌オーロラを創ったのは、当院のリワークプログラム CRESS (クレス) のメンバー達です。CRESS には、うつ病など心の病で休職に至った方たちが集い、日々復職に向けたプログラムに取り組んでいます。

CRESS では、アートセラピー（芸術療法）をプログラムの一つとして取り入れています。絵画や写真、コラージュといったイメージ作品や、小説や短歌などの言語作品の創作を通じて、メンバーが自己と対話するのです。芸術作品として表現された自己を知り、さらに、他者の作品を味わうことで、相互理解をこころみます。

CRESS では、また、グループ作業のプログラムを設けています。職場での仕事と同じように、このプログラムではメンバー同士が協力して、主体的にプロジェクトに取り組むのです。ともに仕事に向かい合うとき、自分と他人との考え方の違いや、コミュニケーションの出来なさに悩むこともあります。しかし、グループ作業のプロセスから、メンバーは、休職した自分にあった課題を発見し、復職には何が必要とされるのかを、経験から学んでいます。力を合わせて仕事をすることで得られる喜びを分かち合う機会となります。

文芸誌オーロラとは、メンバーがアートセラピーで創作した作品を、グループ作業での協働作業によって作品集として完成させたものです。芸術作品に表現されたひとりひとりの心の世界が、メンバー全員の仕事によって、ここに収録されることとなりました。オーロラの完成をメンバーと喜ぶとともに、リワークに関心をお持ちの、一人でも多くの方のお手元に、文芸誌オーロラが届くことを、願っています。

スタッフより

コラージュ作り



Vacances

バカンスをイメージし海の写真を集めてみました。海のブルーは見ているだけで心が癒されますね。

4



①イメージに合う素材を選ぶ



②イメージに沿った形に切り取る

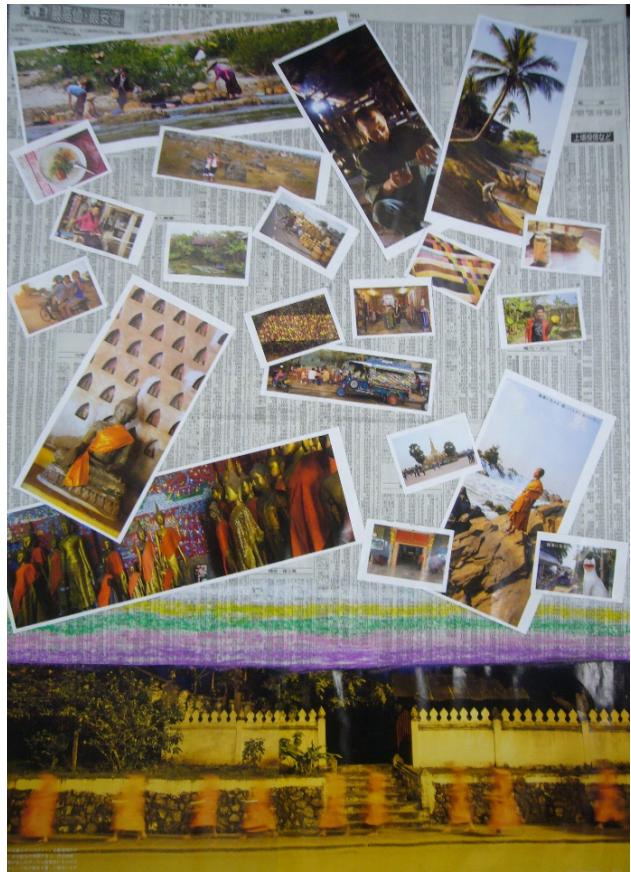


③切り取った素材を画用紙にのり付けする。



④作業風景

3



ラオスの仏教と生活

ラオスの宗教的な生活を基盤に時間がゆっくり流れでゆく人々の生活感をコラージュにして表現しました。



ベースビール

進歩すると大好きなビールが飲める「一歩一歩自ら行動して前へ進もう！」そんな想いで貼っていきました。



理想の生活

自分と彼女がいて、友達がいて、スポーツカーに乗って、良い服や腕時計を着ける、そんな生活がしたいなー。



宇宙

旅先で感じた自然の壮大さ、それに対して自分の悩みの小ささや自分もその自然の一部と気づいた事を表現。

「リレー小説」

メンバー一人一人がお題に沿って物語の起承転結を考え少しづつ文章を作成していきます。

話が意外な方向に展開することがあり、難しくともおもしろい点もあります。

最後の人はタイトルに沿って小説をしめくくるので責任が重いです。

書く前は難しく感じますが書き始めると自分の思いやアイデアが文章にこめられていくので、良い自己表現の場所にもなります。

途中でとんでもない展開の文章を放り込むと、周りから非難されます。しかし、それを楽しんで、みんなで作品を作り上げ名作が生まれます。それぞれ書き手によって色を識別させていただいております。



とき 刻の流れ

刻の流れは、新聞のみを使用して季節、時事を表現してみました。身近な刻の流れを振り返って見ては如何ですか？

「打ち水」

近年の夏は異常に暑い。

京都の町家では昔から中庭に打ち水をして暑さをしのいでいる。まいてもまいても水は蒸発するし、今年は異常気象だろうか。

「ご精がでますね。」不意に後ろから声がした。

振り向くと、つるつる頭で人の良さそうな笑顔のおじいさんが立っていた。

「はい。でも手桶で水をまくと風情が出るんですね。」と料亭の小僧は汗をかきながら答えた。

「ホースで水をまくのは効率が良いかもしれない。しかし、手桶でまく姿は見る人を涼しくすることができます。わしの孫にも教えてやろう。」おじいさんは言つた。

『注釈』
学生時代京都に住んでいました。夏になると手桶で打ち水する家を多く見かけ、クーラーに慣れた私には斬新でした。

「リワーク」

体が重い。体が重い。今日もリワークか。どんなプログラムをするのだろう。ああ、今日も憂うつだ。
まだ参加して間もないせいか。しかし今日はいつもと何か違う。なぜなら、今日は軽運動で卓球があるからだ。
実は、秘かに練習していたサーブがある。今日はそれを試してみよう。絶対いけるさ。

軽運動の時間になつた。私は、卓球台の前に立ち、対戦相手にお辞儀した。手が汗でびっしょりと湿つていた。
落ち着け：落ち着け：マスターしてきたサーブを出せば、絶対勝てるはずだ。

大きく振り抜いたラケットから快音が聞こえ相手コートでボールが大きく跳ねた。

相手の人が驚愕の表情を浮かべた。相手の方の目つきが変わった。

「消えた。」全員がつぶやいた。

そして部屋の壁に大きな音が響いた。

「めりこんでいる・・・。」ボールが壁にめりこんだ。

部屋全体がシーンとなつた後、おもちゃ箱を引つくり返したよう皆が騒ぎ出した。

めり込んでいたのは実はラケットだった。

『注釈』

リワークに参加して気が重い時があるが卓球の話に展開してくれて、体調が良くなつた事を思い出して良かつた。

「モナリザ」

彼女は防弾ガラスの向こうでうつすらと微笑んでいる。私が

ルーブル美術館で彼女を初めて見たのは小学生のときだつた。

「まゆげのない、ぶきみなおばちゃん！」私は怖かつた。

そうだまゆ毛を書こう。するとなぜか警察に捕まつてしまつた。写真にまゆ毛を書いて何が悪いのか。訳がわからないまま、私は警察に連行されてしまつた。

警察の取調室に行くと図書館の館長がいた。

「なぜ貸した本に落書きなんかしたんだ。」

「だつてぶきみだつたんだもん。」子供心そのままに気持ちを伝えた。すると、警官のおじちゃんに

「そのぶきみさを楽しめるような大人になろうね。」と優しく言われた。

『注釈』

子どものころから、モナリザにまゆ毛のないことが気になつていました。そんな素朴な気持ちから生まれた作品です。

「夕顔」

夏の日暮れ私は近所をぶらぶらと散歩していた。隣の家の垣根に朝顔に似た小さな花が咲いていた。

「きれいだな。」思わず見とれた。ふと昨日別れた彼女のことを思い出した。

彼女とよく一緒に歩いたこの道。思い出すと涙が込み上げてきた。涙とと思ったら雨まで降ってきた。全くついていない。

夕顔は夕方に花が咲く。そして朝にはしぶんでしょうね。私は夕方の夕顔ではなく、朝の夕顔の気持ちがよくわかる。

彼女から一方的に別れ話を切り出され悲しい気分だ。この夕顔を摘めば、彼女の事は忘れられるのだろうか。私はふつとそんな気持ちになつた。

『注釈』

「夕顔」ははかないものの象徴です。過ぎゆく夏を惜しむ気持ちも込めました。

「携帯電話」

私は某メーカーの携帯電話製造部に所属している。もう世の中には出尽くした感がある。私には今までにない斬新な物を提案する義務がある。今日は課長と部長の出席する会議だ。皆がそれぞれ考えてきたアイデアをプレゼンテーションするのだ。私は昨夜、NHKの「スーパープレゼンテーション」という番組を見て、オーディエンスをひきつけるプレゼンのショミレーションをしてきた。

しかし、その後テレビ東京の「ゴットタン」を見てしまい寝不足だ。プレゼンテーションが始まり、急に体調が悪くなつた。

次は自分の番だ。上手くプレゼンテーション出来るだろうか。

その時、携帯電話にボスからの着信が入つた。

「怪獣だ！出動だ。」

地球を守る為、仕事を無視する私。正義の味方はつらいなあ。

『注釈』

皆さんの考える斬新な携帯電話とは何か？を知りたかったのですが、思わぬラストの展開で斬新な内容になりました。



18



17



20



19

写真集

アートセラピーのプログラムで2班に分かれ、テーマを決め
CRESS周辺を散策、撮影を行い作成し、その出来上がった
写真集[WORLD CUP][Contrast]をもとにアレンジしてみました。

写真集の良さを生かしつつ、メンバーが色々なアイデアを出し、
協力し合いながら、私たちのオリジナルアートを作成しました。

★WORLD CUP

あなたの好きな食べ物は何でしょうか？
サッカーW杯開催にちなみ、クレス近所にある世界各国のお店を
ピックアップしてみました。

アレンジでは食べ物にこだわらず、各国の「民族・文化・風習」を
表現しました。

★Contrast

“都会と緑”そんな雑踏の中にあるコントラストを探してオフィス街へ。
新しい建物と古い建物、その立ち並ぶ光と影、街中の喧騒と
そこに静かに育つ植物、コントラストの強い美しさをカメラを通して
表現してみました。

アレンジでは徒歩や自転車で癒しを求めてオフィス街へ。

